

熊取団体戦大会実施要項

大会は 2024年 7 月13日(土)(予備日 27 日)で行い、試合会場と集合時間はドロー表に記載しています。集合時間までに受付を済ませておいてください。

1. 試合は予選リーグ(ラウンドロビン方式※)を行いリーグ1位アップで決勝戦を行う。
また 2~4位同士により順位戦を行う。(3 位チームまで表彰)
※チームの勝率が高いほうが上位とする
 - 1) 2 チームが同率になった場合は、互いに対戦成績(直接対決)の勝者
 - 2) 3 チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける
 - ① 合計の勝利試合数の多いチームが上位
 - ② ①が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高い者が上位
(取得ゲーム率=取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)
それでも同じ場合はくじ引きで決定する
 - 3) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数は0とする
 - 4) けがなどによるリタイヤの場合は、勝者はリタイヤの後、残りゲームを全て勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイヤするまでに取得したゲーム数を記録する
2. 全ての試合は6ゲーム先取ノーアドバンテージとする。
3. デュースのディサイディング・ポイントはレシーバー側が決定する。
4. 試合の順番は女子ダブルス→混合ダブルス→男子ダブルスとする。
5. ボールは 2 試合使用し、決勝戦はニューボールを使用する。
6. 試合前のウォーミングアップはサービス4本とする。
7. 審判はセルフジャッジ方式で行う。
 - ①判定が難しい場合は「グッド」とする。(相手に有利に)
 - ②「アウト」「フォルト」は、ボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時。
 - ③サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスすること。
 - ④ジャッジコールは、相手に聞こえる声と相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに行うこと。
 - ⑤コートの外の方はセルフジャッジへの口出しはしないこと。
 - ⑥「イン」「アウト」のオーバールールは役員のレフェリーが行える。
 - ⑦主審を付けた方が良いと判断した場合は、付けることができる。(連盟役員が主審を指名する。)
8. 大会運営にご協力ください。
 - ①コールされたらボールとスコアカードを持って、スムーズにコートに入ってください。
コール後 10 分で棄権にすることがあります。
 - ②次の試合で待機するペアは、審判台横のスコアボードを見て準備してください。
スコアボードは、ドローの若い番号が水色、ドローの大きい番号が白色です。
 - ③試合終了後、勝者は速やかにボールとスコアカードを持って大会本部まで報告してください。
9. 試合中のプレーヤーへのアドバイス、コーチングは禁止です。
10. その他注意事項
 - (1)ゴミ、特にお弁当ガラは各自でお持ち帰りください。
 - (2)試合使用ボールは1個50円で売却します。(予約は受け付けますが、希望分お渡しできるとは限りません。)